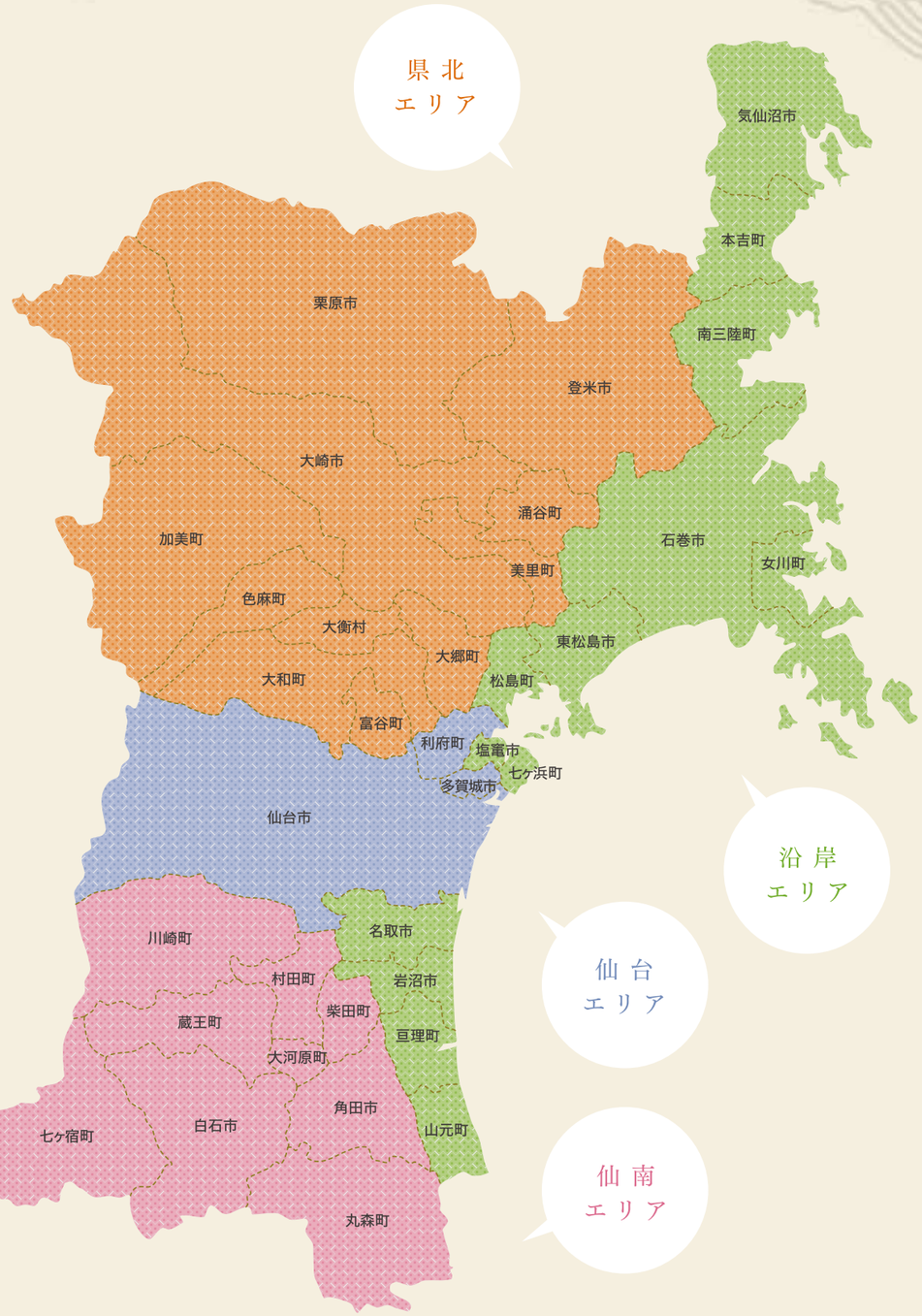
# 消費宣言




あなたはどこにいましたか。
大切な人と一緒でしたか、それとも一人でしたか。

3・11
その瞬間から、わたしたちの普通ではない生活、
けれど当り前の今が始まりました。

雪が降ったあの日。
ロウソクで店を開け、帰宅する人たちに温かい珈琲を出し続けたカフェがありました。
まちなかでおにぎり一個４００円に驚いた翌日。
いつも通り、一折１０００円で握り続けた鮨屋がありました。

余震で再び暗くなった夜。
修理途中の店を諦めて、キッチンカーで再出発を決めた料理屋がありました。
そして沢山のシェフが、親方が、街で、浜で炊き出しを続けました。

あれから3ケ月。
桜咲き、新幹線がつながり、青葉の季節が巡ってもうすぐ梅雨。
そうです、みなさん！誰でもできる復興のお手伝い。

仙台で飲みましょう。宮城で買いましょう。東北で遊びましょう。

いつでも、一人でもできる地元の応援。
わたしたちが、元気の素になりませんか。

2011年6月
アクタレイア復興支援特集
仙台・宮城の元気商店１０１＋１　制作委員会

※掲載は順不同です。それ以外にも沢山の元気商店がありますので、ご了承ください。